

朝日・毎日まで呆れた党員 除名 問題
新聞

「異論を許さない」
／やっぱり／
怖い政党

改革せよ、
日本共産党。

心ある党員や支持者の皆様、こんな共産党のままで、本当にいいんですか？

国際勝共連合

共産党内に「言論の自由」は、存在しない？

党首を批判ただけでクビ

除名された鈴木元氏は、「こうした情けない組織文化はいまだに残っています」
「およそ近代政党とは言い難い『個人独裁』的党運営」と語っています。（「文藝春秋」23年6月号）

「共産党の最大の問題点」とは？

鈴木氏によると、「子供騙しのような論法で（選挙の大）敗北を認めないから、改革のメスも入れられない。これこそが、共産党の最大の問題」だという。（同上）

4月の統一地方選挙では、「除名処分への疑問から『今回は共産に入れなかった』とツイッターで明かす支援者もいた」（「朝日新聞」23年4月28日付朝刊）

“ 「除名」や「大軍拡」は若者の感覚からずれている。
反転攻勢には執行部の交代を含めた改革が必要だ。

（「産経新聞」23年4月24日付）



共産党元地方議員

鈴木元氏、除名前^{*}の訴え ※23年1月

「この二十年間、党勢が縮小し続け、今や少数政党になってしまったことの責任を志位委員長は取るべきです。ここで立て直さないと共産党は取るに足らない勢力になってしまう」（「週刊文春」23年1月26日号）

共産党が「自己改革の党」（宮本顕治氏）なら
党員と日本政治のために、己から改革せよ！

